

Seattle Center シアトルセンター

ダウンタウンの北に広がるシアトル・センターは、1962年に『21世紀』をテーマに開かれた世界博覧会の跡地に造られた大公園です。その広大な敷地内には科学館、オペラハウス、劇場、アリーナ、遊園地など20以上もの文化、娯楽施設が集まっています。入口のスペースニードルを筆頭に、見どころもたくさんありますので、夏の時季には夜遅くまでにぎわっています。

モノレール

ダウンタウンのフィフス・アベニューFifth Ave. とパイン・ストリートPine St. にあるショッピングセンター(Westlake Center) からシアトルセンターまでの1.2マイルの距離を約90秒で走っています。1962年の世界博覧会の時に、21世紀の乗り物として作られ、今ではすっかり市民の足として定着しています。料金は片道大人\$1.25、5～12歳φ50、65歳以上φ50、5歳以下無料です。毎日9AM～11PM運行です。



シアトルのシンボル、スペース・ニードルは高さ180mのユニークなデザインのタワーです。高さ150mにあるUFOの様な円盤部分は、上が展望デッキ、下が回転レストランになっており360度見渡すことができます。南にはダウンタウンとシアトル富士といわれるレ・ニア山、東にはカスケード山脈、北にはユニオン湖とクイーン・アンの丘、そして西にはフェリーやヨットの行き交うエリオット湾
自然に囲まれたエメラルド・シティに納得し、太陽の沈んだ後の宝石のような美しい夜景も楽しんでみてはどうでしょうか。

センターハウス

シアトル・センターの中心に位置し、屋内公園の様にデザインされた3階建ての建物の中には、ベトナム、メキシコ、中国など、世界各国から集まった20以上のレストランと、珍しい民芸品店があります。2階にはインフォメーションセンターがあります。

サイエンス・センター

スペースニードルの奥にあるサイエンス・センター。実際に科学やテクノロジーを自分の目で見、手で触れ、体験を通して楽しく理解するために建てられた本格的な科学館です。中央の白いアーチを囲んで6つの館から成る斬新なデザインは、ニューヨークの世界貿易センターの設計で有名な、ミノル・ヤマザキ氏によるものです。98年には新しくBoeing IMAXシアターがオープンしています。詳しくはnishikaigan.comのページへどうぞ。

キー・アリーナ

15,000人収容可能であった前コロシアムを修復されてできた現在のキーアリーナ。スポーツ、コンサート、サーカスなどの数々のイベントが行われ、プロバスケットチームのシアトルテニスパーソニックスの本拠地でもあります。